

【6.6.2.12】米国における商標を対象にした企業動向調査

Q

Google Inc.の米国におけるブランド展開の動向を確認したい。どうすれば良いか？

1) 調査ツールの選択

米国における連邦登録商標は、米国での直接出願によるものと、国際登録出願によるものがある。これらは、米国特許商標庁（以下、USPTO）が提供するデータベースの Trademark Electronic Search System（以下、TESS）と欧州連合知的財産庁（以下、EUIPO）が提供する TMview、世界知的所有権機関（以下、WIPO）が提供する Global Brand Database にて調査をすることができる。いずれのデータベースも十分な収録状況ではあるが、ここでは、収録状況が最も良いこと、Filter 機能¹を利用することで表やチャートを表示させることができるといった理由から、Global Brand Database を利用した事例を紹介する。

なお、米国における商標保護は、連邦登録商標の他、州レベルの登録やコモン・ローによるものがあるが、本書では連邦登録商標の調査のみ扱う。

2) 検索事例

Global Brand Database の検索画面は下記 URL から接続することができる。

<http://www.wipo.int/branddb/en/>

画面左上の「SEARCH BY」で検索項目タブを選択して、入力する。

SEARCH BY

Brand Names Numbers Dates Class Country

Holder = google

Representative = e.g. jones~, smith OR smythe

Brand（ブランドー商標）、Names（名義）、Numbers（番号）、Dates（日付）、Class（分類）、Country（国）の検索項目タブが用意されている。

search

◆調査目的および調査対象

調査対象例として下記の調査目的および対象企業を設定した。

¹ TMview にも同様の Filter 機能があるが、収録件数は数パーセント劣る。

調査目的： 競合他者の米国におけるブランド展開動向を確認する。

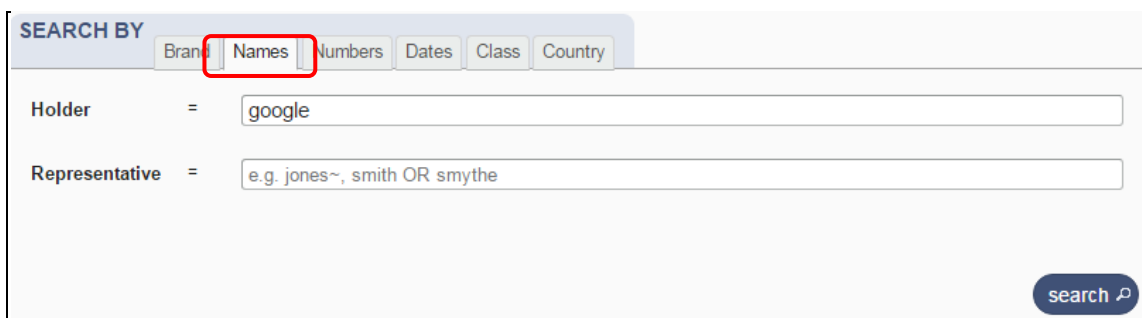
調査対象企業： Google Inc.

調査対象国： 米国（米国連邦登録および米国を指定する国際商標）

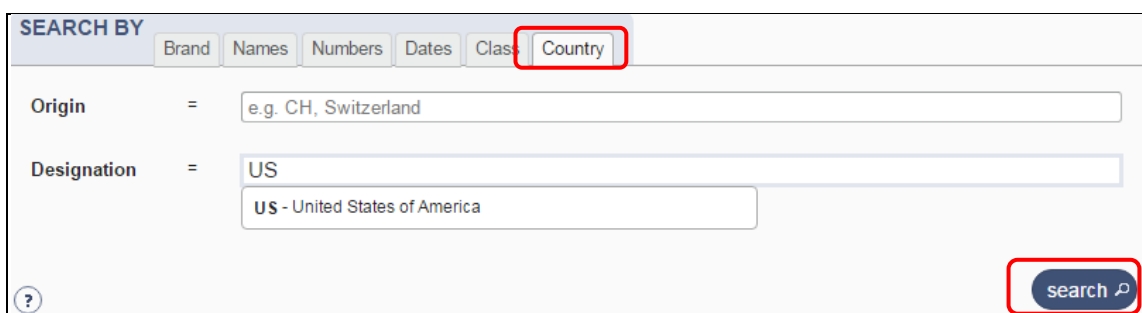
調査対象企業の名義を確認する必要がある。本例の調査対象企業 Google はホームページなどの情報から Google Inc.であることが特定できる。なお、親会社は Alphabet Inc.であるが、必要に応じて親会社や子会社の名義も確認することが重要である。

◆実践編

商標の検索を行うために、Global Brand Database にアクセスし、「Names」タブをクリックする。すると、以下のような検索画面が表示される。Holder（出願人／権利者）、Representative（代理人）の検索項目が表示されるので Holder に【google】と入力する。



次に「Country」タブをクリックする。Origin（基礎出願国）、Designation（指定国）の項目が表示される。米国連邦登録および米国を指定する国際商標を調べるには、Designation に【US】を入力する。



上記、検索項目に入力した後、 をクリックする。

クリックすると CURRENT SEARCH（現在の検索）に HOL:google DS:US と表示され、また HIT した商標が一覧形式で表示される。検索条件を削除したい場合には、×印をクリックすると検索条件が削除される。

SEARCH BY

Brand Names Numbers Dates Class Country

Origin = e.g. CH, Switzerland

Designation = e.g. FR, France

search

CURRENT SEARCH

HOL:google * DS:US *

画面右上にある「FILTER BY」を利用すれば、検索結果を分析することができます。

FILTER BY

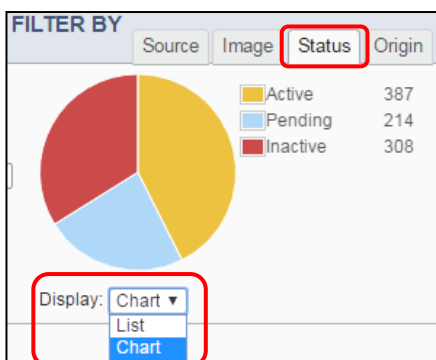
Source Image Status Origin App. Year * Expiration * ▼

AE TM	0	AU TM	0	BN TM	0	CA TM	0	CH TM	0	DE TM	0
DK TM	0	DZ TM	0	EE TM	0	EG TM	0	EM TM	0	ES TM	0
GE TM	0	ID TM	0	IL TM	0	JO TM	0	JP TM	0	KH TM	0
KR TM	0	LA TM	0	MA TM	0	MD TM	0	MN TM	0	MX TM	0
MY TM	0	NZ TM	0	OM TM	0	PG TM	0	PH TM	0	SG TM	0
TO TM	0	US TM	907	WO AO (LIS)	0	WO TM	2	WO 6TER	0		

Display: List ▼ Sort: Value - asc ▼ filter ▼

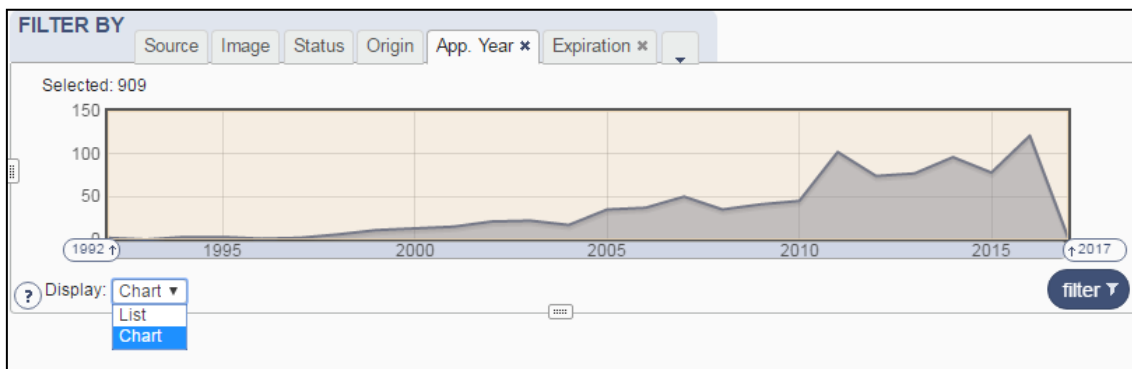
Source（出願国）、Image（図形）、Status（権利状況）、Origin（基礎出願国）、App.Year（出願年）、Expiration（満了）のタブがデフォルトで用意されている。
▼をクリックすると Nice Cl.（国際分類（ニース分類））、Reg.Year（登録年）、Image Class（図形等分類）、Holder（権利者）、Designation（指定国）のタブを追加することもできる。

Source（出願国）タブの情報から、米国出願（連邦登録）が 907 件、国際商標出願が 2 件の計 909 件が米国に出願されていることがわかる。



Status（権利状況）タブをクリックすると、Active（権利存続中）が 387 件、Pending（出願中）が 214 件、Inactive（消滅）が 308 件であることがわかる

Display(表示):で List(一覧)と Chart(図)を選択することができる。



App.Year（出願年）タブをクリックして、Chart を選択すると上記の様なチャートを表示することができます。この図からは、1992 年が最初の出願であり、2016 年の出願件数が最も多いこと、件数が増加傾向であることなどがわかる。



Nice Cl.（国際分類（ニース分類））タブをクリックして、Chart を選択すると上記の様なチャートを表示することができます。商品区分の 9 類（科学用、航海用、測量用、写真用、映画用、光学用、計量用、測定用、信号用、検査（監視）用、救命用及び教育用の機器；電気の伝導用、開閉用、変圧用、蓄電用、調整用又は制御用の機械器具；音響又は映像の記録用、送信用又は再生用の装置；磁気データ記憶媒体、記録用又は記録済みのディスク；コンパクトディスク、DVD 及びその他デジタル記録媒体；硬貨作動式機械用の始動装置；金銭登録機、計算機、データ処理装置、コンピュータ；コンピュータソフトウェア；消火器）の出願が最も多く、次いで役務（サービス）区分の 42 類（科学的及び技術的サービス並びにこれらに関する調査及び設計；工業上の分析及び調査；コンピュータのハードウェア及びソフトウェアの設計及び開発）の出願が多いことがわかる。

◆まとめ

WIPO が提供する Global Brand Database を利用すれば、米国商標および米国を指定する国際商標を一括して検索することができる。また検索結果については Filter 機能を使用して、動向分析を行うことができる。

Point

米国連邦登録商標は TESS、TMview、Global Brand Database のいずれを利用しても調査することはできるが、Global Brand Database の Filter 機能を使えば動向分析をすることができる。